

## 田植えをしたよ

4月24日、三浦小学校の全員とジョブなしろの人たちで田植えをしました。ぼくは、さいしよは、なえをわたす役をしていたけど、そのあと、なえを植えている人のはんたい側に行つてまだやっていない人といっしょに田植えをしました。

田んぼの中に入ると、すぐに足がしずんでいって、足をあげようとすると、ゆっくりになってスローモーションみたいになりました。虫もいるのでよけながら、なえのかたまりがなげてある所まで植えていきました。そして、さいしよにしていた人たちと、はんたいから来た人たちがちょうど同じになって、田植えが終わりました。

また、田植えをしたいです。



(三浦小学校 4年 野村 皇羽)

## ぼくたちの若山こうぞ

ぼくたち拳ノ川小5・6年生は、若山こうぞの栽培から和紙になるまでの全ての工程に関わっています。若山こうぞは、昔から黒潮町で栽培されていたこうぞの一種です。特徴は、繊維が長く強く丈夫なことです。ぼくたちは、この若山こうぞを中嶋さんに教わりながら、無肥料無農薬で育てています。中嶋さんは、和紙を何十年も作ってきたすごいひとです。ぼくたちが育てたこうぞは、町内の6年生の卒業証書になるから責任重大です。ぼくたち5・6年生は、この和紙のみ力を伝えて知ってもらうために、和紙の作品を作ります。5年生は切り絵、6年生は折りぞめであちわを作ることに決めました。秋の収穫祭までにこうぞを育て、よい和紙よい作品を作りたいです。



切り絵にしてみた5年生

(拳ノ川小学校 6年 掛橋 凛汰朗、豊田 悠真、藤本 紅慈、宮崎 渚)

## 保・小・中・高合同避難訓練を終えて

5月23日(金)保・小・中・高合同避難訓練が実施されました。地域創造コースの3年生が中心となり、事前準備から企画・運営を担当し、今年度は、参加者の防災意識を高めるために「〇×クイズ」を行いました。

当日は去年と同様に気温が高く、暑さの中での避難訓練でしたが、全体が落ち着いて行動することができたと思います。今回の訓練を通して、「いざという時にどう動くか」を自分事として考える機会になりました。今後も継続的な防災学習をし、誰もが安心して避難行動を取れるような力を身につけていく必要があると感じました。



(大方高校 3年 芝崎 瑠輝)